

観 点	発行者 2・東書	17・教出	38・光村
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科の目標、内容等	○ 硬筆について、目標が達成できるよう取り上げられている学習活動		
	<第1,2学年> ・とめ、はね、はらいなどの点画の書き方に気を付けて書いたり、整った文字を書くための書き方を考えたりする活動 <第3,4学年> ・文字の大きさと字間に気を付けて書いたり、行の中心を整えて書くため書き方を考えたりする活動 <第5,6学年> ・横書きの行の整え方を確かめて書いたり、場面に合わせて書く速さを考えたりする活動	<第1,2学年> ・とめ、はね、はらいなどに気を付けて書いたり、どちらの形が整っているかを考えたりする活動 <第3,4学年> ・「はらい」の方向に気を付けて書いたり、なぜ筆順どおりに書くことが大切なのかを考えたりする活動 <第5,6学年> ・用紙に対する文字の大きさと配列に気を付けて書いたり、目的に合った書く速さを考えたりする活動	<第1,2学年> ・とめ、はね、はらいなどの点画の終わりに気を付けて書いたり、整った文字を書くためのきまりを考えたりする活動 <第3,4学年> ・部分の組み立て方に気を付けて書いたり、文や文章を読みやすく書くための文字の大きさや配列を考えたりする活動 <第5,6学年> ・場面によって、書く速さを変えて書いたり、文字の大きさや配列を考えたりする活動
	○ 毛筆について、目標が達成できるよう取り上げられている学習活動		
	<第3,4学年> ・点画それぞれの書き方や筆圧に注意して書いたり、点画の長さや間隔などを考えて書いたりする活動 <第5,6学年> ・点画のつながりを意識して書いたり、文字と文字のつながりを考えて書いたりする活動	<第3,4学年> ・「横画」や「縦画」の筆使いに気を付けて書いたり、点画の接し方と間隔を考えて書いたりする活動 <第5,6学年> ・穂先の動きと、線と線のつながりに気を付けて書いたり、文字の大きさと配列、点画のつながりを考えて書いたりする活動	<第3,4学年> ・「横画」や「縦画」等の筆使いに気を付けて書いたり、部分の組み立て方を考えて書いたりする活動 <第5,6学年> ・筆順と画の付き方を意識して書いたり、文字と文字のつながりを考えて書いたりする活動
○ 硬筆と毛筆の関連について、目標が達成できるよう取り上げられている学習活動			
<第3,4学年> ・点画の種類や書き方、左右の部分の組み立て方など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動 <第5,6学年> ・筆順と点画の接し方、用紙に合った文字の大きさなど、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動	<第3,4学年> ・点画の種類や筆使い、左右や上下の文字の組み立て方など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動 <第5,6学年> ・漢字どうしの大きさ、用紙に対する文字の大きさと配列など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動	<第3,4学年> ・点画の種類や筆使い、左右や上下の部分の組み立て方など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動 <第5,6学年> ・点画のつながりと字形、筆順と点画のつながりなど、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動	
○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習へ対応する学習活動			
・「見つけよう」において、学習課題を設定し、見通しをもたせる（全学年） ・次の文字に向かう動きについて考えたことを話し合ったり「書写のかぎ」（第6学年）を参考にして毛筆や鉛筆で文字を書いて確かめたりする活動	・「めあて」において、学習課題を設定し、見通しをもたせる（全学年） ・目的に合った書く速さについて話し合ったり「ここが大切」（第5学年）を参考にしてメモの取り方について確かめたりする活動	・「ねらい」等において、学習課題を設定し、見通しをもたせる（全学年） ・文字と文字のつながりが感じられる理由を話し合ったり「たいせつ」（第6学年）を参考にして点画のつながりを意識して書いたりする活動	

内容の構成・排列、分量等	○ 系統的・発展的に学習できるような工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> 文字の組立て方や配列などを確かめた後に、目的に合った筆記具を選択し、様々な用紙に書く活動を取り上げる（第5学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 文字の組み立て方や大きさなどを確かめた後に、用紙に対する文字の大きさや配列を考えて、筆記具を工夫して書く活動を取り上げる（第5学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 文字の大きさと読みやすさを確かめた後に、文字の配列に注意して、筆記具を使い分けて書く活動を取り上げる（第5学年）
使用上の配慮等	○ 内容の分量		
	<ul style="list-style-type: none"> 第1学年 52ページ（ほぼ同様） 第2学年 48ページ（ほぼ同様） 第3学年 58ページ（ほぼ同様） 第4学年 54ページ（ほぼ同様） 第5学年 54ページ（ほぼ同様） 第6学年 54ページ（ほぼ同様） 	<ul style="list-style-type: none"> 第1学年 52ページ（ほぼ同様） 第2学年 44ページ（約5%増） 第3学年 62ページ（ほぼ同様） 第4学年 62ページ（ほぼ同様） 第5学年 54ページ（ほぼ同様） 第6学年 54ページ（ほぼ同様） 	<ul style="list-style-type: none"> 第1学年 52ページ（約8%増） 第2学年 44ページ（約5%増） 第3学年 66ページ（約10%増） 第4学年 54ページ（ほぼ同様） 第5学年 50ページ（約11%減） 第6学年 58ページ（約7%増）
	○ 学習意欲を高める工夫		
	<ul style="list-style-type: none"> リーフレットや実験記録の書き方など、国語や他教科における学習と関連を図った教材を掲載したり（第3、6学年）、もののかたちからできた漢字のはなしを掲載したり（第1学年）している 	<ul style="list-style-type: none"> 俳句や話し合いメモの書き方など、国語や他教科における学習と関連を図った教材を掲載したり（第3、6学年）、視写の教材として国語で学習した文学教材を掲載したり（全学年）している 	<ul style="list-style-type: none"> 手紙や横書きの書き方など、国語や他教科における学習と関連を図った教材を掲載したり（第3、4学年）、日常とのつながりが実感できる教材を掲載したり（第1学年）している
	○ 主体的に学習に取り組む工夫		
<ul style="list-style-type: none"> 当該学年の学びを他教科や学校生活に生かす単元「生活に 広げよう」を掲載（全学年） さまざまな観点から文字文化に触れるコラム「文字といっしょに」を掲載（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 身に付けた書写の力を学習活動等に生かす題材「レッツ・トライ」を掲載（全学年） 多様な文字文化への関心を高める「知りたい文字の世界」を掲載（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 書写での学習を他教科に生かす教材「書写広げたい」を掲載（全学年） 書写で学んだことを生かして日常の言葉や物語、短歌、俳句を書いて味わう「ことば」を掲載（全学年） 	
指導上の配慮等	○ 使用上の便宜		
	<ul style="list-style-type: none"> 見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用（全学年） 全ての児童の色覚特性に適應するようなデザイン（全学年） 二次元コードを掲載し、毛筆の準備や文字の書き方の動画を活用できるようにする（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 見やすさ等に配慮したユニバーサルデザインフォントを採用（全学年） より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮（全学年） 二次元コードを掲載し、学習時に参照できる運筆動画を、ウェブサイトで見られるようにする（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 読みやすさを考慮して独自に開発したオリジナルの教科書体を採用（全学年） 色覚の多様性に配慮し、誰もが識別できる配色（全学年） 二次元コードを掲載し、筆使いを確かめる動画やアニメーションを活用できるようにする（全学年）
	○ 地域素材		
指導上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> 郷土料理等についてのインタビューメモを作る活動が設定されている（第6学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 郷土かるたで「わたしたちの住む町」について知り、防災かるたを作る活動が設定されている（第4学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 伝統工芸のよさを伝えるリーフレットを書く活動が設定されている（第4学年）
	○ ICTの活用		
	<ul style="list-style-type: none"> 二次元コード（準備や片付け、毛筆での運筆や筆づかいなどのコンテンツ） 	<ul style="list-style-type: none"> 二次元コード（学習の進め方、毛筆での運筆や筆づかいなどのコンテンツ） 	<ul style="list-style-type: none"> 二次元コード（準備や片付け、毛筆での運筆や筆づかいなどのコンテンツ）

			ツ)
	<p>○ 小中連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「日本の文字の歴史」において、行書について触れられている（第6学年） ・「はってん」において、硬筆の楷書と行書を比較するとともに、行書を書く活動が位置付けられている（第6学年） ・「発展」において、毛筆の楷書と行書を比較した記載がある（第6学年） 		
本市児童の学習の状況等	<p>○ 身に付けた書写の力を日常の書く活動で活用するための配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小单元「生活に広げよう」において、「社会科の新聞作り」「総合のポスター」など他教科等と関連した題材が取り上げられている（全学年） ・小单元「レッツトライ」（全学年）において、「総合のポスター」「社会科の見学メモ」など他教科等と関連した題材が取り上げられている（全学年） ・小单元「書写広げたい」（全学年）において、「理科のノート」「英語のカード」など他教科等と関連した題材が取り上げられている（全学年） 		
	<p>○ 見通しや目的意識をもって学習に取り組む工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・单元ごとに「見つけよう」において課題を明確にし、「確かめよう」において見通しをもつことができる配慮がなされている ・单元ごとにめあてが明確に示され、「考えよう」において見通しをもつことができる配慮がなされている ・单元ごとにめあてが明確に示され、「考えよう」において見通しをもつことができる配慮がなされている 		
	<p>○ 身に付けた書写の力を自覚できる配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・单元ごとに、毛筆の学習での学びを硬筆に生かして確認する「生かそう」が設定されている ・单元ごとに、毛筆の学習の前後に硬筆で書く活動が設定されており、学習の成果を実感できる配慮がなされている ・单元ごとに、毛筆の学習での学びを硬筆に生かして確認する「生かそう」が設定されている 		
その他	<p>○ 付属の教具</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻末に水書用紙が付属しており、活用の仕方が記載されている（第1, 2学年） ・巻末に水書用紙が付属しており、活用の仕方が記載されている（第1, 2学年） ・巻末に水書用紙が付属しており、活用の仕方が記載されている（第1, 2学年） 		